



## 掃除の時間って やっぱり値打ちがありますね

冬の日々の生活の中で、子ども達の頑張る姿をつい注目してしまう場面の一つが掃除時間です。中学生を担任していた頃もそうでした。寒い中での作業は大人でも動きが鈍くなりがちになるものです。寒さや冷たさを我慢してどう掃除に取り組むか。心が鍛えられるひとときだと思います。



社小は水曜日以外、昼休憩後に15分間掃除をしています。5分前には掃除場所へ移動し始め、早い子は開始のチャイムが鳴る前から取りかかっています。音楽も流れず、静かな時間です。私が感心するのは、寒くても一生懸命頑張る子がたくさんいることです。暖かい時期と変わらず、よく動いています。立派な姿です。自分達の校舎をきれいにするために、丁寧に、静かに掃除に取り組むこの校風を、これからも大事にしていきたいと思っています。



## 遠隔授業(リモート授業) 試行しました

コロナ禍の学校休校等に備えて、今年度倉吉市全小中学校は「ICT 機器を使った遠隔授業の実施実験」を行っています。計画から準備、実施まで、倉吉市教育委員会に支援していただき、本校も20日の2校時に1クラスで実施しました。

3年B組の子ども達が4カ所に分かれて算数を学習しました。担任の玉木教諭が教室で指導。教室以外の場所では、オンラインで送られてくる映像を見ながら授業を受けました。それぞれの場所からも質問や発表ができます。子ども達は初めての遠隔授業で45分間、しっかりと学習できました。

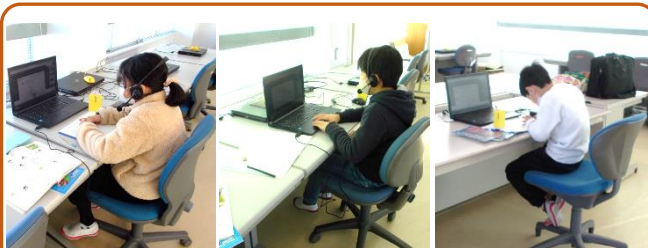
今回の実施実験で、準備物、接続の仕方、機器の取り扱い方、授業実践時の留意事項など、われわれ職員も多くのことを学ぶことができました。



〈3B教室 7人〉  
分散登校での学習を想定



〈家庭科室 7人〉  
分散登校で別教室での学習を想定



〈メディアルーム 3人〉  
各家庭での個別の学習を想定



〈社公民館 7人〉  
公民館等の公共施設での学習を想定

## 安全な学校生活を



1/20、児童朝会を行いました。執行部から、雪山(除雪で集められて山になった所)に上って遊ぶことや廊下を走ることの危なさについて話がありました。体育館に跳び箱とマットを準備し、寸劇を交えての説明でした。「安全な学校生活を」と呼びかけた執行部員達。全校児童に分かりやすく伝えようとよく工夫して頑張りました。

保健委員会はトイレ掃除について心がけてほしいことを連絡しました。また、開会のあいさつも閉会のあいさつもしっかりとした内容で感心しました。今回の児童朝会でも、子ども達が自分の役割をきちんと果たす姿を目にして、とても嬉しくなりました。

## 登校班旗 いただきました



1/5、社地区青少年育成協議会長の本田庸恭さんが来校され、35本の登校班旗を寄贈してくださいました。大変ありがたいことです。コロナ禍ということで今年は児童代表に直接手渡すのを遠慮され、校長室で私が代わりに受け取りました。ご厚意に心から感謝し、大切にさせていただきます。

※ 気温が低い日々が続きます。暖房もしておりますが、感染症予防のため、教室の換気を励行しています。換気にもともなう寒さに対しては衣服での調節となります。温かい服装で登校させていただけたらと思います。